

OMC事務局 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原一夫 TEL06-6833-9227
 広報編集局 〒573-1171 枚方市三栗1-18-20 前田茂夫 TEL072-850-5781
<http://www.ne.jp/asahi/smaeda/12/>

平成22年9月(2010年) No.537

OMC第50回記念映像フェスティバル 準備着々と進む

私たちにとって記念すべき第50回記念映像祭の準備が着々と進められています。去る8月26日(木曜日)午後、朝日生命ホールにプロジェクター等の機材を持ち込んで開催に向けての本格的なテストと音声のチェック、照明パターンのリハーサル等を有志により実施、本番へ向けて、ハード面の懸念は払拭されました。パソコンによる3D上映もテストの結果上々でした。1万ルーメンと云う映画館並みの明るい大画面に、必ずやご来場の皆様のご期待に沿うものと確信しております。

一方、プログラムの方は3枚折の豪華版でカラー印刷、活字も大きくして見易くしました。関副会長のデザインによるもので、今回は日本アマチュア映像作家連盟の事務局長である川上勝悟氏のご祝辞も頂戴しております。プログラムがB5版(3枚折)ですので封筒も従来型が使いませんので、専用のB5版用のを用意いたしました。

プログラムは1,500部作りましたが、いつもご案内差し上げているおよそ700名の芳名簿の宛名書きを出品者有志の方々にお問い合わせのほか、出品者からの個人的なご案内が盛んでプログラムのほとんどが出払ってしまいました。発表会当日来場者にお渡しできるのは数が少なくなり、一部の方にはプログラムのみモノクロ印刷物になると思います。皆さんのこの50回記念映像祭に賭ける意気込みが感じられ、うれしい限りです。この調子では場内満席になるのではと盛会が期待されます。

■資金カンパ、重ねてお願い

出品料は規定通りの料金がほぼ集まっていますが、カンパの方は続けて募集を続けております。小額でも結構ですし”気持ち”としてカンパをいただければと願っています。よろしく願いいたします。

9月例会のお知らせ

9月例会は25日(第4土曜日)午後6時より、いつもの難波市民学習センター(JR難波OCATビル4階)にて開催。もう少しは涼しくなっている頃と思います。楽しい例会にどうぞお出掛けを。

受賞おめでとうございます

■進藤信男さん

- ・東京アマチュア映像祭
全国アマチュア映像コンテスト
入選 「わ」は力なり 10分

秋・近畿各地の映像祭

■第7回寝屋川映像フェスティバル

- 日時 平成22年9月26日(日)
開場:13時 上映13時半~
- 場所 寝屋川市立市民会館小ホール
- 交通 京阪寝屋川市駅より東へ徒歩約
15分、又はバス東3乗場から31
又は31A系統約10分市民会館前

■第51回神戸映像発表会

- 日時 平成22年10月3日(日)
開場:13時 上映13時半~
- 場所 兵庫県民会館9階ホール
- 交通 地下鉄「県庁前」
JR・阪神「元町」下車徒歩15分

■OMC第50回記念映像フェスティバル

- 日時 10月17日(日)12時半開場~
- 場所 地下鉄御堂筋線淀屋橋駅
朝日生命8階朝日生命ホール
私たちの発表会です。乞動員ご協力。

■第14回大阪アマチュア映像祭

- 日時 平成22年10月31日(日)
開場12時半 上映13時~
- 場所 大阪市立中央図書館5階会議室
- 交通 地下鉄千日前線西長堀駅下車

■第10回京都アマチュア映像祭

- 日時 平成22年11月3日(祝日)
開場12時半、上映13時~
- 場所 京都市下京区ひとまち交流館
阪急河原町下車鴨川沿いに南へ
徒歩凡そ18分五条大橋の先

注)神戸、京都とも、まだ正式に案内状が来ていませんので或いは変更があるかも知れません。案内状が来ましたら例会などで都度お知らせいたします。

他クラブの作品を見ることは、そのクラブでの優秀作品を選んであるだけに一見の価値があります。こういう作品のまとめ方があるのか、といった新しい発見もあります。できるだけ見に行かれる事を薦めます。

大阪アマチュア映像祭

プログラム決まる

第14回大阪アマチュア映像祭は、大阪
市立中央図書館主催の図書館まつりの一環
として開催されますが、このほど図書館側
の連絡により10月31日(日曜日)と決
定されました。開会は12時30分、上映
開始13時、閉会は16時30分予定。

■上映作品

1. 明石海峡大橋プロムナード(H) 7分
映像きしわだ 西田安廣
2. 高瀬川の源流を訪ねて(W) 8分
寝屋川市映像協会 鉄具嘉夫
3. 故郷(W) 4分
大阪ビデオくんクラブ 橋村眞明
4. 尖りと丸み(DV) 6分
映像塾クリエイティブ 山手陣男
5. 港町下津井散策(DV) 6分
高槻ビデオクラブ 西村 薫
6. 初夏(レターボックス) 5分
大阪ビデオくんクラブ 浅田敏夫
7. 華岡青洲(H、DV混合) 15分
サカイ8ミリビデオクラブ伊東房幸
8. 大阪光のルネサンス(H) 6分
映像きしわだ 上田吉己
9. サイクリング・サイクリング 12分
ビデオサークル堺(H) 合同作品
10. 挑戦者たち(H) 6分
映像北大阪 堀 皓二
11. 昭和も遠くになりけり 12分
平野映像塾(テレシネ) 松村長二郎
12. 平成の小野小町さん(DV) 5分
寝屋川市映像協会 大口富美子
13. 岡山県・下津井漁港周辺(W) 5分
大阪ビデオくんクラブ 鳥居光子
14. 昔なつかしい笹巻作り(W) 8分
映像塾クリエイティブ 桑本順子
15. 天空のロストワールド(H) 7分
映像北大阪 石山徳治
16. ああ余部のわれらいま(H) 12分
大阪ムービーサークル 前田茂夫
17. 炎の行(H) 4分
大阪ビデオクラブ 黒田敏彦
18. 四季彩々(H) 8分
大阪ビデオクラブ 有村 博

19. とんど祭・豊中市上新田天神社 15 分
大阪ムービーサークル 合原一夫

■先月号OMCニュース第50回記念映像フェスティバル プログラムの誤字訂正

先月号でタイトル名称を間違えましたので訂正しお詫びいたします。

誤：空港周辺 HDV 10分 有村 博
正：空港周遊 HDV 10分 有村 博

8月例会のレポート

8月の例会は28日の午後6時より何時もの例会場で開催しました。司会、合原さん、書記、有村さん、デッキ係に河合さん、江村さん、受付兼照明係を進藤さん、紙本さんの担当で進行しました。

◆出席者：有村、井上、岩井、上田、江村、岡本、上総、紙本、蟹江、河合、合原、進藤、関、玉井、錦、西村、華岡、藤原、前田、宮崎、森口、森下、森田、山本、吉岡、渡辺（敬称略）の26人と作品本数12本でした。

◆上映作品（今月の記録と講評担当：有村世話役です）

1) 伝統を受け継ぐ管細工（改）（W）

岡本至弘さん 14分52秒

これは来る10月に行われる第50回映写会で上映が予定されている作品で、先々月から都合3回目のお披露目です。先月の会報で関さんが詳しく講評されていますので書きませんが、この作品を見る一般観客の大半が最も見たいと思われる部分を若干修正されたように思いました。

2) 凍（しば）れる津軽（HDV）

河合源七郎さん 9分40秒

河合さんが運転する車の窓から奥さんが撮影された厳冬の津軽が出てタイトルになります。無数のつらら、降雪の池の白鳥、渓谷の氷瀑。酷暑の続く今日の例会には絶好の映像です。

やがてスキー場のロープウェイかリフトからの見事な映像が出て終わります。他の撮影も兼ねてでしょうが、現地にも5回も行かれて撮られた中から選ばれたそうです。これに地吹雪があれば、とおっしゃっていましたが、ダイヤモンドダストも見せてほし

いと思いました。

3) 大井川鉄道のSLたち（HDV）

前田茂夫さん 14分50秒

この5月に行われた撮影会で作られた作品で、7月のコンテストで最優秀賞に輝いた作品の凱旋上映です。さすがに事前に何回かのロケハンされた時の映像も加わって見事な作品です。特にここを走るSLの誕生と経歴を詳細に調べて説明しておられるので、見た目の映像よりその奥に潜む歴史に感動を覚える作品に仕上げられています。鉄ちゃんもここまでくると素晴らしいですね。

4) YOSAKOI 夏の陣（HDV）

江村一郎さん 7分40秒

昨年の夏に高知市内で行われた「よさこい祭」を取材されました。これは祭の情景と云うよりも江村さん独特のカメラワークでアップ主体の映像が出来上がり、それが若い男女の青春群像として見事に描かれているのです。輝く瞳の顔から滴る汗、汗、汗。こんな動きの早い被写体をどうしたらあんなアップで撮れるのでしょうか。お見事でした。

5) まわれ マニ車（HDV）

山本正夢さん 5分50秒

何時も一人で海外旅行をされる山本さん、今回はチベットへ行かれました。チベット仏教の聖地を中心に描かれていて、五体投地して拝む人々、回せばお経を読む功德があると云われるマニ車を回し乍ら歩く人が出てきます。大勢で歌い乍らお寺の整地をする人たち、羊の放牧の後には白いヒマラヤの山々、中国に占領された民族の悲哀などはあまり見受けられません。素朴な人々を描いておられます。珍しい映像を拝見し有り難うございました。

6) 光と灯り in Nara（HDV）

有村 博さん 9分44秒

この8月の初めに奈良県庁の前から国立博物館にかけての奈良公園で行われていた「全国光と灯り祭 in Nara」と云うイベントと「平城遷都1300年祭」の行われている平城宮跡での夜のイベントを撮影してきました。猛暑の夜で汗ビッシュヨリ、それに三脚禁止が大半で大変でした。

7) AVCHD・HDV 混在編集テスト（HDV）

進藤信男さん 6分02秒

「みのおまつり」の「ときめき広場」で前半 AVCHD(1920x1080i)カメラで撮影し、後半は HDV(1440x1080i)カメラで撮影された映像の様です。持参されたのはDVテープですからHDV (m2t) ですね。どちらのカメラで撮影しても出来た映像がテープで再生出来たら 1440x で、5.1 サラウンドも単なるステレオになってしまうのではないのでしょうか。AVCHD と HDV を比較するのでしたら、それぞれの映像を専用のソフトで編集し、ブルーレイに収録、再生すると違いが判るのではないのでしょうか。この映像の私の感想としては、オート撮影か、マニュアル撮影なのか、何か他の原因なのか判りませんが、全体に前ピンでピントが甘く、ハイビジョンと云えるかどうか、と云った所です。ゴメンなさい!

8) ハーバーランド 夏の夕暮 (HDV 3 D)

井上勝彦さん 5分40秒

パナソニックの一眼レフカメラ2台に14m 広角レンズを其々付けて神戸の港界隈を夕方から夜にかけて3D撮影された作品です。3Dの効果の出るカットが随所にあり簡易眼鏡で楽しく拝見したのですが、それ以上に広角レンズによる異次元の世界を動画で見ました。写真ではこの様な特殊効果の絵は見た事がありますが、動画では前に藤原さんが飛行機の着陸を撮影された魚眼レンズの映像と共に初めての経験でした。神戸ポートタワーや高層ビルがピサの斜塔以上に傾いた情景、何とも楽しい映像ではありませんか。有り難うございました。

9) スミランでダイビング (SDをHDに拡張)

森田光春さん 10分00秒

今日の例会では特殊な映像が多いですね。森田さんが数年前にタイの西部でポンベを付けて海中散歩を楽しまれたSD映像をハイビジョン規格で見せて頂きました。後でお聞きしてもパソコンがマックなので、今一つどの様にされたのか判りませんでしたが、ウィンドウズでは、SDの映像をP in Pに乗せて全体を横幅がHDVの横幅まで拡大し、余った上下の部分のカットする手法の様です。これですと粒子が荒れて見難いと思うのですが、スッキリした映像で吃驚しました。「水中やから判らん

のや!」と悪童達の言ですが、特殊なソフトを使ったんだと、ご本人の弁でした。話題の多い作品を有り難うございました。

10) えびす万灯籠 (HDV)

吉岡貞夫さん 12分11秒

西宮神社のお抱えカメラマンの様な吉岡さん、今年7月20日のイベントを撮影し、作品にされました。神事後、今年初めて作られた三体の着ぐるみキャラクターが紹介されその前で点灯式が行われました。えびす行燈やコップ蠟燭に火が入り幻想的な夜になります。やがてミニコンサートが紹介されて終わります。年々規模が大きくなる様ですね。居ながらにしてお詣りした様な気分になりました。

11) 台湾 九份 (HDV)

蟹江利一さん 8分05秒

台湾の観光をツアーで楽しまれた様子が描かれています。場所は「ちょうふん」と読む観光地だそうです。どうしても日本の漢字では出てきません、九に人偏の分です。殆どが歩き乍らの映像ですが手振れ防止の効いた新型のカメラで撮影されたらしく、落ち着いた画面で見せて頂きました。市場の店頭が次々に紹介され、中には豚肉を切断するドキッとした所もありました。場所の説明は「声の職人」の様でした。行かれた方には思い出に残る貴重な作品になる事でしょう。

12) 光とそよ風のプレリュード (HDV)

玉井 勻さん 4分10秒

京都、長岡京市の牡丹で有名な乙訓寺を牡丹が咲き誇る頃に行かれて作品を作られました。

女性ハミングのピアノ曲がよく画面にマッチして雰囲気がありました。この曲がタイトルのプレリュード(序曲、前奏曲)なのでしょう。このお寺も御多分にもれず三脚禁止だそうで撮影には苦労された事でしょう。編集で EDIUS の手振れ防止を使われたそうで映像効果を心配しておられました。独特の雰囲気のある好作品に仕上がっていました。

これで総ての上映を終わり、何時もの様に居酒屋組と喫茶組に別れて2次会を楽しみました。